

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名:座間谷戸山公園

区分 通番	事業計画書の内容		実施計画					平成30年度の実施状況	評価項目 との対応
	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
1 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等									
1-①	神奈川県の「未病を治すかながわ宣言」に賛同し、具体的に取組む	「未病を治すかながわ宣言」への賛同、協力、及び公園の施設を活かした健康づくりに関する取組みの実施	・県の「未病を治すかながわ宣言協力活動登録制度」への登録 ・公園の特性に応じた健康推進イベントの開催・ノルディックウォーキング教室の開催(調整) ・県や市町村が実施する健康づくりに関する事業実施や情報発信への協力(調整) ※平成28年度修正(事業計画等に記載がないため削除)	・谷戸山公園まつりや里山保全隊等のイベントの開催により、未病を治す健康作りの場を提供する。 ・公園の特性に応じた健康推進イベントの開催・ノルディックウォーキング教室の開催(調整) ・県や市町村が実施する健康づくりに関する事業実施や情報発信への協力 ※平成28年度修正(事業計画等に記載がないため削除)	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施(補足説明資料①) ・里山保全隊等の登録イベントを開催した。 ・ノルディックウォーキング教室の開催に向け、共催団体と日程等を調整、実施した。	1-3-[11]
1-②	里山環境の再生と明るく快適な空間づくり	・ノウハウを活かした適切で効率的な樹林管理 ・里山・谷戸の生物多様性に配慮した維持管理 ・発生材を有効活用する資源循環型管理の実践	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施(補足説明資料①)	1-1-[1] 1-2-[5]
1-③	里山体験や健康づくりの場の提供	・間伐材の利活用や里の遊び体験プログラムの充実 ・健康づくりの場として利用しやすいサービスの提供 ・里山体験館、ログハウス、パークセンターの有効活用	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-[11] 1-3-[12]
1-④	連携協働を通じた、より良い公園づくり	・「座間谷戸山公園運営会議」との連携・協働 ・企業のCSR活動や職場体験で里山再生体験を提供 ・地元団体等との連携により広域利用を促す広報を充実	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	2-3-[25] 2-3-[26]
1-⑤	防災機能の確保	防災設備の点検・補修、自主的な備蓄、周辺施設との連携	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
1-⑥	平等な利用の確保	積極的な情報発信とソフト面からのユニバーサルデザインの取組み	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-[6]
1-⑦	利用者や地域住民等の意見を反映した公園づくりの推進	公園モニター等を活用した業務改善など	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-[7]
1-⑧	環境に配慮した管理運営	環境マネジメントシステムの推進、発生材の有効活用、ゴミゼロアクセスの取組み	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-2-[5]
2 業務の一部を委託する場合の考え方、業務内容等									
<委託予定業務一覧表(様式第1号)にて確認>									
3 施設の維持管理									
3-①	生態系に配慮した植物管理	「運営管理マニュアル」に基づく適切な樹林管理	これまでのデータや知識を踏まえながら、樹林タイプに応じた維持管理や林床植物への配慮などを実施	同左 ※平成28年度修正 作業範囲や時期を細分化し作成した樹林地管理5年計画図に基づき、樹林タイプに応じた維持管理や林床植物への配慮等を実施。必要に応じた計画図の更新。	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料②) 27年度に作成した「樹林地管理5年計画図」に基づき、里山保全隊ボランティアとの協働等により樹林地管理を行った。	1-1-[1] 4-1-[33]
3-②	生態系に配慮した植物管理	生物多様性に配慮した草地、水辺等の谷戸環境管理	貴重種等に配慮した除草やヨシ刈りの実施	同左 ※平成28年度修正 作業範囲や時期を細分化し作成した計画図に基づき、貴重種等に配慮した除草やヨシ刈りを実施。必要に応じた計画図の更新。	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料②) 侵略的外来種(オオキンケイギク、シンテッポウユリ等)の抜き取りを行い、繁殖域の拡大防止に努めた。 ・ナラ枯れの樹木を見出し、県に報告後適切に処置され、被害の拡大防止に寄与した。	1-1-[1] 4-1-[34]
3-③	生態系に配慮した植物管理	生物多様性に配慮した草地、水辺等の谷戸環境管理	特定外来生物等の駆除、防除(ウシガエル等)	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料③) ・ほかの動物の誤捕を防ぐアライグマ専用の罠を導入し、8頭を捕獲した。また、センサーダメトリを導入し、罠のモニタリングも行った。 ・上記の他、直営でのシロカブト等の防除、ホタルの会や谷戸ボラによる水路のクリソソウやヒメリュウキンカの抜き取りを行った。	1-2-[5]	

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名:座間谷戸山公園

区分 区分 通番	事業計画書の内容		実施計画					平成30年度の実施状況	評価項目 との対応
	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
3-④	生態系に配慮した植物管理	生物多様性に配慮した草地、水辺等の谷戸環境管理	ボランティアと協力した生息状況調査・環境整備(ゲンジボタル、ヤマアカガエル等)	ボランティアと協力した生息状況調査・環境整備(ゲンジボタル、ヤマアカガエル等) ※平成28年度修正	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料③) ・5月にボランティア団体「ほらばら」など6名と協働で昆虫の森のラン調査を行った。 ・ボランティア団体によるホタルや植物等の保全で発生する刈り草の片づけを行った。	2-3-[25]
3-⑤	生態系に配慮した植物管理	生物多様性に配慮した草地、水辺等の谷戸環境管理	池のかいぼり調査(前回の結果検証)	池のかいぼり調査(実施に向けた検討)	池のかいぼり調査(実施)池の生物多様性向上のための取り組みの実施 ※平成29年度修正	結果検証 同左 ※平成29年度修正	同左	計画通り実施(補足説明資料④) ・魚礁の設置を行った。 ・炭を用いて水質改善を行った。	2-3-[25]
3-⑥	生態系に配慮した植物管理	園内発生材を有効活用する資源循環型管理	発生材を標柱・テーブル・イス・薪・炭・堆肥等に活用	発生材を標柱、堆肥等に活用	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料④) ・発生材を活用してベンチ(5基)や車止め、立入防止柵を等を作成した。 ・すべり止め等のため、チップ化した発生材を園路に敷き、最大限活用した。	1-2-[5]
3-⑦	清掃や保守点検の実施	利用状況に応じた巡回や清掃の強化	利用状況に応じ、木道、デッキ、広場などの点検、補修、清掃を実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-[2] 1-1-[3]
3-⑧	清掃や保守点検の実施	施設の長寿命化を支えるこまめな保守点検、補修の実施	木製の施設、工作物の点検・補修 ・ログハウス、里山体験館、野鳥観察小屋の点検・補修	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-[2]

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名:座間谷戸山公園

区分 通番	事業計画書の内容		実施計画					平成30年度の実施状況	評価項目 との対応
	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
3-⑨	管理基準以上の提案	枯損木管理、花壇管理人力除草を基準以上実施	枯損木管理20本、花壇管理人力除草5回を実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 枯損木管理228本、花壇管理人力除草5回を実施した。	1-1-[1] 4-1-[35]
3-⑩	管理項目以外の提案	特定外来生物等の駆除、防除	アライグマ駆除への協力等の実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料③) 本年度も継続した防除に取り組み、計6頭を捕獲し、在来生態系の保全に寄与した。	1-2-[5]
3-⑪	管理項目以外の提案	皆伐実験区の調査(萌芽状況モニタリング等)	調査活動団体等の誘致	調査実施生育状況の確認 ※平成28年度修正	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-[25]
3-⑫	管理項目以外の提案	土壤改良(発生材を炭化し、林床にまく)	無煙炭化器等を使用した炭化の試行等	炭化、林床にまく	同左	同左	同左	計画通り実施 ・発生材を炭化し、皆伐区域に散布した。	4-1-[33]
3-⑬	管理項目以外の提案	苗木育成	種子の採取と育成の試行	育成	同左	同左	同左	計画通り実施 ・東口駐車場上の圃場で苗木の育成を行った。 ・クヌギとコナラを各三本クヌギコナラ観察林に補植した。	4-1-[33]
3-⑭	管理項目以外の提案	主な樹木に解説板を設置	対象樹木の選定	解説板の設置	解説板の維持管理	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料③) 昨年度に引き続き樹名板を10基設置し、全てで100基に到達した。	1-3-[12]
3-⑮	維持管理の水準を担保するための取組み	・公園管理運営士など有資格者の配置 ・PDCA等で業務を効率化 ・自己点検表を用いた確認と検証等 ・ゼロエミッションの推進等でコスト縮減を工夫 ・備蓄品の点検補充等で防災機能を強化 ・技術研修(生物多様性に配慮した公園管理研修等)、安全管理講習会参加等で職員のスキルアップ	・公園管理運営士など有資格者の配置 ・PDCA等で業務を効率化 ・自己点検表を用いた確認と検証等 ・ゼロエミッションの推進等でコスト縮減を工夫 ・備蓄品の点検補充等で防災機能を強化 ・技術研修(生物多様性に配慮した公園管理研修等)、安全管理講習会参加等で職員のスキルアップ	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 2-1-[19]

4 利用促進のための取組

4-①	里山をテーマに常に賑わう公園づくり	資源循環型管理に関連したプログラムを充実	・雑木林の落ち葉かきと堆肥作り ・薪を燃料とする石窯を利用した野外料理教室の開催	・もちこみイベントの誘致 ・雑木林の落ち葉かきと堆肥作り ・薪を燃料とする石窯を利用した野外料理教室の開催 ※平成28年度修正	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料④)	1-3-[11]
4-②	里山をテーマに常に賑わう公園づくり	里山の遊びや文化を継承するプログラムの充実	竹馬、竹トンボ、輪投げ等の里山遊びコーナーの充実(充実内容の検討)	竹馬、竹トンボ、輪投げ等の里山遊びコーナーの充実提供 ※平成28年度修正	同左	同左	同左	計画通り実施 ・里山遊びコーナーを引き続き提供した。 ・鯉のぼりを田んぼ横に設置、七夕飾りの竹と短冊を体験館前に設置し、季節感を演出した。体験館前で育てたヒヨウタンを来園者に配布した。	1-3-[11]
4-③	里山をテーマに常に賑わう公園づくり	「里山の遊び」に関する年間イベントの開催	・谷戸山公園まつりの開催 ・定例自然観察会の開催 ・ネイチャーゲームの開催	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑤) ・新規行事「谷戸山いきもの展」を開催した。	1-3-[11]
4-④	里山をテーマに常に賑わう公園づくり	「里山のくらし・文化」に関する年間イベントの開催	・「親子で米作り隊」の開催 ・やとやま講座の開催 ・里山保全隊の開催	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑥) ・開園25周年記念の収穫イベント及び写真展、座談会、記念誌作成を企画し、実施した。	1-3-[11]
4-⑤	里山の冬ならではの魅力発信	温まりながら楽しめる石窯や囲炉裏を活用したイベントの開催	・ピザ窯を使用した持ち込みイベントの誘致 ・囲炉裏端でのおはなし会の開催 ・中学校の職場体験の受け入れ	・ピザ窯を使用した持ち込みイベントの誘致 ・囲炉裏端でのおはなし会の開催 ・中学校の職場体験の受け入れ	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[11]
4-⑥	里山ボランティアの支援と情報発信	パークセンターの利用促進	パークセンターをボランティア活動の紹介スペースに利用(ボランティア団体との調整)	パークセンターをボランティア活動の紹介スペースに利用	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[12] 1-1-[4]
4-⑦	健康づくりと広域利用の拡大	健康づくりに役立つプログラム等の充実	・ノルディックウォーキング教室の開催の調整 ・歩行消費カロリーの案内マップ作成等の調整 ・ウォーキングキロポストの設置の調整 ・パークセンターに血圧計や骨密度計等の健康測定器具の設置の調整	・ノルディックウォーキング教室の開催の調整 ・歩行消費カロリーの案内マップ作成等の調整 ・ウォーキングキロポストの設置の調整 ・パークセンターに血圧計や骨密度計等の健康測定器具の設置の調整	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑥) ・ノルディックウォーキング教室の開催に向け、共催団体と日程等を調整した。 ・パークセンターと里山体験館に血圧計と体脂肪計を常設した。	1-3-[11]

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名:座間谷戸山公園

区分 通番	事業計画書の内容		実施計画					平成30年度の実施状況	評価項目 との対応
	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
4-⑧	健康づくりと広域利用の拡大	郷土史研究団体等との連携により「歴史散策マップ」を充実	「歴史散策マップ」の充実(内容の検討、連携団体の選定)	「歴史散策マップ」の充実(連携団体との調整)歴史散策を含めた駅からのウォーキングコースマップを交通事業者や郷土史研究団体等との連携により作成(調整) ※平成28年度修正	歴史散策を含めた駅からのウォーキングコースマップを交通事業者や郷土史研究団体等との連携により作成	必要に応じた更新等	同左	計画通り実施 ・歴史散策を含めた駅からのウォーキングコースマップを園内で配付した。座間駅と相武台前駅にも配架した。	1-3-[12]
4-⑨	健康づくりと広域利用の拡大	小田急電鉄や地元観光協会と連携した利用促進策の企画	・駅からのウォーキングマップの作成(調整) ・交通事業者と連携したウォーキングコースの設定等(調整)	・駅からのウォーキングマップの作成(調整) ・交通事業者と連携したウォーキングコースの設定等(調整) 歴史散策を含めた駅からのウォーキングコースマップを交通事業者や郷土史研究団体等との連携により作成(調整) ※平成28年度修正	歴史散策を含めた駅からのウォーキングコースマップを交通事業者や郷土史研究団体等との連携により作成	必要に応じた更新等	同左	同上	1-3-[12]
4-⑩	広域的情報発信、イメージアップ、広報	幅広い媒体の活用	・独自広報ツールの活用 ・マスコミへの情報提供 ・首都圏の公園との共同ガイドブックの作成	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑤) ・歴史秘話ヒストリア、暁の！東京マガジンの撮影に対応した。	1-3-[12]
4-⑪	広域的情報発信、イメージアップ、広報	地域のネットワークを活用した情報提供	県のたより、座間市「広報ざま」への掲載依頼	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[12]
4-⑫	広域的情報発信、イメージアップ、広報	公園のイメージアップに繋がるイベント、キャンペーンの開催	・フォトコンテストの開催 ・入賞作品展の開催	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑤)	1-3-[12]
4-⑬	広域的情報発信、イメージアップ、広報	公園のイメージアップに繋がるイベント、キャンペーンの開催	当協会全体としてフォーラム等に参加し公園をPR	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑤)	1-3-[12]
4-⑭	広域的情報発信、イメージアップ、広報	公園のイメージアップに繋がるイベント、キャンペーンの開催	コーちゃん＆エンちゃんの地域イベント出演によるPR	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑤)	1-3-[12]

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名:座間谷戸山公園

事業計画書の内容			実施計画					平成30年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を箇条にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
4-⑯	4-⑯	公園利用者数10%増を目指す	広報・PR、イベント等の実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-[11] 1-3-[12]
5 自主事業の運営										
5-①	5-①	自動販売機の運営	自動販売機による清涼飲料の販売	一部、災害支援型ベンダーを採用(調整)	一部、災害支援型ベンダーを採用	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[11]
7 利用者への対応										
7-①	7-①	基本的な接客姿勢と対応の確保	職員の情報共有の徹底	・全職員が最新の公園情報を把握(朝礼時の報告・連絡の徹底、連絡ノートの回覧) ・定例全体会議(月1回)での情報共有	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[6]
7-②	7-②	基本的な接客姿勢と対応の確保	コンシェルジュリーダーの指定	コンシェルジュリーダーの指定(バッジの着用、利用者への周知)	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[6]
7-③	7-③	接遇スキルの向上	接遇研修の実施	・新規採用職員対象の接遇研修実施 ・接遇、苦情対応研修の実施(全職員、年1回)	公園モニター結果に応じた研修の実施	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[6] 1-3-[7]
7-④	7-④	接遇スキルの向上	OJTの実施	「接遇マニュアル」のチェックシートによる各自の対応の定期的チェック ・利用者への積極的挨拶の励行 ・朝礼での挨拶唱和の実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[6]
7-⑤	7-⑤	苦情対応、サービス向上のための取組等	苦情処理・改善策実施のための工夫	他の施設からの苦情・要望情報のデータベース化	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[7]
7-⑥	7-⑥	苦情対応、サービス向上のための取組等	公平・公正なルールの策定と周知徹底	利用ルールの策定 ルールに基づく利用指導	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・禁止看板等の設置:山野草採取禁止、花火禁止(東入口広場)、犬の糞持ち帰り(南入口広場) ・苦情を受け、座間に中に園内ランニング禁止を要望した。 ・東口トイレ等を詰らせる悪戯に対し、個室の施錠等で対応した。 ・オオタカ保護のための通行止めや撮影等ルール作りを行った。	1-3-[7] 1-3-[8]
7-⑦	7-⑦	苦情対応、サービス向上のための取組等	適切な利用指導を行うための研修の実施	新規採用者への関係法令の研修 職員会議での情報共有、OJT 他団体との交流による情報収集と共有	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-[7] 1-3-[8]
7-⑧	7-⑧	苦情対応、サービス向上のための取組等	公園モニター制度の取組実施	仕組みづくり(モニターの公募方法、チェック方法、チェック結果と反映の方法)	モニターによるチェックの試行 結果に基づく改善、職員指導・研修	本格実施(結果に基づく改善、職員指導・研修)	同左	同左	計画通り実施	1-3-[6] 1-3-[7]
8 通常の指定管理業務を行う中での事故防止等の取組内容										
8-①	8-①	事故・犯罪防止、安全対策の取組	日常的な管理責任者の設置と体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
8-②	8-②	事故・犯罪防止、安全対策の取組	夜間・年末年始等の体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
8-③	8-③	事故・犯罪防止、安全対策の取組	防犯対策等の実施	対策の実施(巡回、死角の減少、利用指導等)	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
8-④	8-④	事故・犯罪防止、安全対策の取組	施設の安全対策等の実施	対策の実施(枯損木ハト、施設点検等)	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
8-⑤	8-⑤	事故・犯罪防止、安全対策の取組	保険への加入	施設賠償保健、生産物賠償責任保険、傷害保険(イント保険)への加入	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
8-⑥	8-⑥	事故・犯罪防止、安全対策の取組	火災への対応	消防法に基づく消防計画のマニュアルとしての活用 消防訓練の実施(消防署指導による)	同左 必要に応じて消防計画の見直し	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
8-⑦	8-⑦	事故・犯罪防止、安全対策の取組	日常作業の安全対策(利用者に対する)	・作業車のハサードランプ点灯、速度遵守 ・作業注意看板、立ち入り防止策などの対応 ・飛散防止機能つき刈払機の使用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・作業車の園内走行速度10km/h(原則)を徹底した。 ・飛散防止ネットやカルマーの使用等により、飛散防止に努めた。	1-4-[16]
8-⑧	8-⑧	事故・犯罪防止、安全対策の取組	日常作業の安全対策(作業員の安全)	・毎朝の作業確認・安全確認 ・委託業者の指導 ・ボランティアの指導	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[16]
8-⑨	8-⑨	事故・犯罪防止、安全対策の取組	安全管理マニュアル等の整備(公園全般)	・公園安全管理マニュアルの運用 ・園内巡回マップ、危険箇所マップの作成・更新 ・施設点検ハトの実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[16]

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名:座間谷戸山公園

事業計画書の内容			実施計画					平成30年度の実施状況 との対応	評価項目 との対応
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31	
8-⑩	事故・犯罪防止、安全対策の取組	安全管理マニュアル等の整備(個別施設)	各施設点検マニュアルによる点検	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[16]
8-⑪	事故・犯罪防止、安全対策の取組	安全管理マニュアル等の整備(作業の安全関係)	植物管理作業安全マニュアルの運用 ヒヤリハット事例集の作成・更新	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・直営の草刈り、芝刈りの安全マニュアルを作成し。遵守した。	1-4-[16]
8-⑫	事故・犯罪防止、安全対策の取組	安全対策研修の実施	・新規採用者に対する安全衛生教育の実施 ・危険予知訓練、熱中症対策の内部研修 ・外部講習の受講(農薬、作業機械等)	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[16]
9	事故、異常気象等(水防を含む)の緊急事態が発生した場合の対応方針								
9-①	事故、異常気象等の緊急事態への対応	総括責任者の設置と体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
9-②	事故、異常気象等の緊急事態への対応	夜間・年末年始等の体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
9-③	事故、異常気象等の緊急事態への対応	避難誘導、利用制限方法の設定と対応	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
9-④	事故、異常気象等の緊急事態への対応	気象警報等発表時の対応方法の設定と運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・例年より多い計5回の台風等に伴う通行止め等の対応を行った。	1-4-[13] 1-4-[14]
9-⑤	急病人等が生じた場合の対応	急病人対応の具体的手順の設定と運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名:座間谷戸山公園

事業計画書の内容		実施計画					平成30年度の実施状況 との対応	評価項目 との対応	
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31	
9-⑥	急病人等が生じた場合の対応	AED、救急箱等の設置	AEDの設置(パークセンター、里山体験館) 救急箱の設置(パークセンター、里山体験館)	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
9-⑦	急病人等が生じた場合の対応	救命に関する職員研修の実施	上級救命講習の実施(主任以上3年以内1回) 全職員へのAED取扱い訓練実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑥)	1-4-[13] 1-4-[14]
10 当該公園の「震災時対応の考え方」に示す初動体制等への対応、大規模地震発生時の公園の特性、立地状況等に応じた災害対応の考え方									
10-①	震災時対応の考え方に対する初動体制等	参集体制と配備体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑥)	1-4-[13] 1-4-[14]
10-②	公園の特性に応じた災害対応の実施	災害情報の受発信	地震警報機能付きラジオやテレビ等での情報収集と利用者への情報提供	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
10-③	公園の特性に応じた災害対応の実施	災害対策マップの作成と掲示	災害対策マップの作成と掲示	災害対策マップの掲示、状況に応じた改訂	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
10-④	公園の特性に応じた災害対応の実施	利用団体との協力	運営会議等関係団体への緊急時対応の周知	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
10-⑤	公園の特性に応じた災害対応の実施	地域と連携した災害対策	・利用者や座間市と協働で防災訓練を実施 ・公園から避難所等への誘導方法等について座間市と調整 ・避難者への情報提供のためのハンドマイク等の用意	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
10-⑥	公園の特性に応じた災害対応の実施	日常訓練の充実	・職員間の情報共有の徹底 ・消防署と連携した防災訓練、救命講習の実施(年1回) ・防災設備等の定期稼働点検の実施 ・炊き出し体験の実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
10-⑦	公園の特性に応じた災害対応の実施	災害対応物品の独自備蓄等	・食料・水、簡易トイレ、衛星電話・PHS・トランシーバー、ヘルメット・上履き等を独自備蓄 ・「災害救援ベンダー」対応自販機の設置	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
10-⑧	公園の特性に応じた災害対応の実施	職員への教育の実施	・避難訓練・初動対応訓練の実施(年1回以上) ・参集訓練の実施 ・通信訓練・連絡体制確認の実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-[13] 1-4-[14]
11 地域と連携した魅力ある施設づくり									
11-①	地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	各関係機関等との連携・協力	運営会議と連携	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-[25]
11-②	地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	各関係機関等との連携・協力	座間市、近隣住民、警察署、消防署と連携	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-[25] 2-3-[26]
11-③	ボランティア団体等との連携、協働及び育成	里山保全ボランティアの育成	「里山保全隊」の育成	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-[25]
11-④	ボランティア団体等との連携、協働及び育成	ボランティア団体との連携	座間のホタルを守る会、谷戸田の会等と連携	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・やとボラ、森のエンジェルに資材(植物保護棒、植物養生中看板40箇所、テープ等)を提供し、刈り草の撤去にも協力した。 ・星の谷社協に腐葉土を提供した。	2-3-[25]
11-⑤	他の公園、周辺施設との交流・連携	「花とみどりのフォトコンテスト」の開催	「花とみどりのフォトコンテスト」の開催	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-[26]
11-⑥	他の公園、周辺施設との交流・連携	公園関係団体を通じた連携	「首都圏みどりのネットワーク」との情報交換や他公園への視察を行い、情報等を全体で共有	同左	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑦)	2-3-[26]
11-⑦	他の公園、周辺施設との交流・連携	専門機関との連携	必要に応じて、県博物館や大学等と連携	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 繁殖期の希少鳥獣保護のため、学識経験者(大学教授)の助言指導を受けながら連携した。 ・大学3校の調査に協力した。(三重大学、日本大学、玉川大学)	2-3-[26]
11-⑧	他の公園、周辺施設との交流・連携	公共施設との連携	近隣の図書館や公民館等とイベント等で連携	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・森のおはなし会、親子で米作り隊で連携した。	2-3-[26]
11-⑨	企業のCSR活動や学校等との連携	地域企業の社会貢献活動の受け入れ・サポート	企業への働きかけ、受け入れ体制作り	企業への働きかけ、受け入れ体制作り	企業への働きかけ、受け入れ体制作り	同左	同左	計画通り実施	2-3-[26]
11-⑩	企業のCSR活動や学校等との連携	学校等教育機関との連携	・中学校等職場体験の受け入れと指導 ・大学の調査地として支援(調整)	・中学校等職場体験の受け入れと指導 ・大学の調査地として支援(試行)	・中学校等職場体験の受け入れと指導 ・大学の調査地として支援	同左	同左	計画通り実施 ・職場体験を受け入れ、実施日の調整、実施した。 ・3校の大学の調査に協力、連携した。(三重大学、日本大学、玉川大学)	2-3-[26]
12 節減努力等(業務の効率化)									
12-①	経費節減努力の実施	他公園との備品・資材等の共有化	他公園との備品・資材等の共有化	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-[18] 2-3-[26]

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名:座間谷戸山公園

事業計画書の内容			実施計画					平成30年度の実施状況 との対応	評価項目 との対応
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31	
12-②	経費節減努力の実施	各種経費節減策の実施	・自主財源でのLED照明の導入 ・伐採木の製材、標識や園路補修などへの活用 ・トイレに人感センサーを設置、自動ドアを手動化 ※平成28年度修正 ・トイレ清掃等を直営と委託で経費削減 ・イベントポスターを直営で制作	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-2-[5]
				・伐採木の製材、標識や園路補修などへの活用 ・トイレに人感センサーを設置、自動ドアを手動化 ・トイレ清掃等を直営と委託で経費削減 ・イベントポスターを直営で制作	同左	同左	同左	計画通り実施	1-2-[5]
13 人的な能力、執行体制									
13-①	適切な人員配置	責任者・主要職員の適切な配置	計画に示す経歴等での人員配置	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-[17]
13-②	適切な人員配置	有資格者の適切な配置	計画に示す有資格者(資格、人数)の配置	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-[17]
13-③	県や公園協会本部との連絡(連携)体制	適切な連絡(連携)体制	計画に示す適切な連絡(連携)体制作り	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-[18] 2-1-[20]
13-④	人材の育成	研修の受講、資格取得の推進 民間との人材交流	人材育成の仕組みに基づく実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・手話講習会をパート職員が受講した。	2-1-[19]
13-⑤	職員採用	公募による人材確保(正規職員) 地元人材の活用(非常勤、作業員等)	適正な採用の実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-[19]

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名:座間谷戸山公園

区分 通番	事業計画書の内容		実施計画					平成30年度の実施状況	評価項目 との対応
	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
14 コンプライアンス、社会貢献									
14-①	諸規程の整備、法令遵守の徹底	各構成企業における諸規程に基づく法令遵守の徹底	諸規程の整備と運用	諸規程の運用	同左	同左	同左	計画通り実施	2-2-[22]
14-②	諸規程の整備、法令遵守の徹底	コンプライアンス要綱等の研修実施	研修の実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-2-[22]
14-③	個人情報保護のための取組	個人情報保護のための諸規程の整備	諸規程の整備と運用	諸規程の運用	同左	同左	同左	計画通り実施	2-2-[23]
14-④	個人情報保護のための取組	個人情報保護のための取扱いの徹底	取扱いの徹底	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-2-[23]
14-⑤	環境への配慮	独自システムによる総合的な環境マネジメントシステムの実践	年1回、自己評価での環境マネジメントシステムの実践	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-2-[5]
14-⑥	環境への配慮	環境負荷軽減の具体的取り組み	・ケーブルビズ、ウォームビズ等の推進 ・グリーン購入の実施等 ・自主財源による照明のLED化 ・公園管理発生材の有効活用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-2-[5]
14-⑦	環境への配慮	自然環境の保全と緑化推進の具体的取組み	・ゲンジボタル、カエルの環境保全・モニタリング ・特定外来生物の駆除・防除	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ・5月にボランティア団体「ぼらぼら」など6名と協働で昆虫の森のラン調査を行った。 ・ボランティア団体によるホタルや植物等の保全で発生する刈り草の片づけを行った。 ・他の動物の誤獲を防ぐアライグマ専用の罠を導入した。また、センサーカメラを導入し、罠のモニタリングも行った。 ・上記の他、直営でのシロカブトやイタチハギ等の防除、ホタルの会や谷戸ボラによる水路のクレソンやヒメリュウキンカの抜き取りを行った。	1-2-[5]
14-⑧	環境への配慮	普及活動を通じた利用者・地域への発信の具体的な取組み	・「ゴミゼロアクセス」の実施(試行) ・エコドライブの啓発 ・屋外掲示板に随時の自然情報発信(調整) 「親子で米作り隊」等での里山環境保全の普及 ・中学生の職場体験等で公園のPRと普及啓発	・「ゴミゼロアクセス」の実施 ・エコドライブの啓発 ・屋外掲示板に随時の自然情報発信(調整) 「親子で米作り隊」等での里山環境保全の普及 ・中学生の職場体験等で公園のPRと普及啓発	同左	同左	同左	計画通り実施(補足説明資料⑧) ・各駐車場のアイドリングストップ看板によりエコドライブの啓発を行った。 ・最新自然情報を園内掲示板と公園HPで毎月発信した。 ・親子で米作り隊等で里山環境保全を普及した。 ・12/18にゴミゼロアクセスとして東口駐車場から北口駐車場までの市道周辺のゴミ拾いを行った。	1-2-[5]
14-⑨	障害者の雇用促進	障害者の直接雇用と障碍者就労施設への積極的な業務発注	法定雇用率を上回る雇用努力の実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-2-[22]
14-⑩	障害者の雇用促進	障害者の法定雇用率の高い企業へ優先的に発注する仕組みづくり	仕組みづくり(業者選定の際に条件に入れる検討)	同左	検討結果の運用	同左	同左	計画通り実施	2-2-[22]

※本表と併せて、各項目の実施状況のわかる具体的な資料(説明資料・写真・作業一覧・新聞切抜きなど)を添付して提出して下さい。